

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月4日

上場取引所 東名

上場会社名 シロキ工業株式会社

コード番号 7243 URL <http://www.shiroki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊地知 舜一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 楓 力考

TEL 0533-93-1269

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	77,931	△23.3	578	△68.6	164	△83.8	29	—
21年3月期第3四半期	101,553	—	1,842	—	1,010	—	△219	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	0.33	—
21年3月期第3四半期	△2.47	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	79,658	24,459	30.5	274.13
21年3月期	75,815	24,276	31.8	272.30

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 24,299百万円 21年3月期 24,140百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.00	—	0.00	2.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,000	△9.2	2,400	—	2,000	—	2,000	—	22.56

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	89,003,624株	21年3月期	89,003,624株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	363,506株	21年3月期	350,232株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	88,644,983株	21年3月期第3四半期	88,673,932株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判定する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 平成21年11月14日に公表いたしました期末の配当及び連結業績予想を本資料において修正しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な不況の長期化による企業業績の低迷が続き設備投資の減少、雇用情勢の悪化などから個人消費は低迷した状態で推移し依然として厳しい状況は続いております。

わが国の自動車業界については、国内外におけるエコカー減税や補助金といった緊急経済対策が功を奏し、ハイブリット車や低公害車の好調から回復の兆しが見え始めているものの世界全体では本格的な回復に至っておらず引き続き厳しい状況は続き先行が見えない状況にあります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、得意先自動車メーカーの生産が大幅に減少したことにより売上高は779億3千1百万円（前年同四半期比23.3%減）、損益面では、前期に引続きグループをあげた「収支改善活動」を継続し、工場での一直定時ラインへの工程改善、国内生産体制の集約化による生産性の向上及び設備投資の抑制などコスト削減に取り組んでまいりました。その結果、売上減少により営業利益は5億7千8百万円（前年同四半期比68.6%減）、経常利益は1億6千4百万円（前年同四半期比83.8%減）、四半期純利益は2千9百万円（前年同四半期は四半期純損失2億1千9百万円）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①日本

得意先自動車メーカーの国内及び輸出向けの大幅な生産台数減少により、売上高は583億5千万円（前年同四半期比22.2%減）となり、営業損失は6億5千4百万円（前年同四半期は営業利益1億3千6百万円）となりました。

#### ②米国

得意先自動車メーカーの大幅な生産台数減少及び為替換算の影響もあり、売上高は127億4千7百万円（前年同四半期比31.6%減）となり、営業損失は1億8千5百万円（前年同四半期は営業利益2億2千7百万円）となりました。

#### ③アジア

中国の自動車市場の拡大による増加需要がありましたものの、タイでの得意先自動車メーカーの生産台数減少により、売上高は68億3千4百万円（前年同四半期比13.4%減）となり、営業利益は11億2千1百万円（前年同四半期比6.5%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて38億4千2百万円増加し796億5千8百万円となりました。この主な増減要因は、現金及び預金の減少37億4千5百万円、受取手形及び売掛金の増加75億7百万円等により流動資産が53億6千7百万円増加したためであります。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加56億5千1百万円、短期借入金の減少12億円等により、前連結会計年度末に比べ36億5千9百万円増加し551億9千8百万円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益2千9百万円を計上したことにより利益剰余金が同額増加し、為替換算勘定の増加1億2百万円等により、前連結会計年度末に比べて1億8千3百万円増加し244億5千9百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期通期の連結業績予想につきまして、平成22年11月4日に発表いたしました業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、平成22年2月4日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、平成21年11月4日付の決算短信で発表しました通期の連結業績予想との差異は以下の通りです。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	107,200	1,000	200	△600	△6.77
今回発表予想 (B)	112,000	2,400	2,000	2,000	22.56
増減額 (B - A)	4,800	1,400	1,800	2,600	29.53
増減率 (%)	4.5	140.0	900.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	123,425	△31	△773	△2,190	△24.70

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

重要な減価償却資産の減価償却の方法の変更

有形固定資産（リース資産を除く）

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、有形固定資産「工具、器具及び備品」のうち金型について、減価償却の方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更は、新規受注の増加により、金型の製作費用が増加し重要性が増していることから、当該金型代金相当額の取引条件（一定期間内均等受取）に対応させて減価償却を行うことで、従来の減価償却方法によった場合に比較して、より適正な期間損益を算定することを目的として変更したものであります。

これにより、当第3四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益及び経常利益は、それぞれ327百万円増加し、税金等調整前四半期純損失は、327百万円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,968	12,714
受取手形及び売掛金	22,970	15,462
商品及び製品	1,015	1,023
仕掛品	838	802
原材料及び貯蔵品	2,110	1,635
その他	3,326	2,217
貸倒引当金	△8	△1
流動資産合計	39,222	33,854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,054	6,844
機械装置及び運搬具（純額）	17,809	18,977
土地	3,067	3,066
建設仮勘定	837	998
その他（純額）	4,012	4,720
有形固定資産合計	32,781	34,607
無形固定資産		
その他	391	528
無形固定資産合計	391	528
投資その他の資産		
投資有価証券	1,123	808
長期貸付金	115	131
繰延税金資産	5,393	5,236
その他	658	679
貸倒引当金	△27	△30
投資その他の資産合計	7,263	6,825
固定資産合計	40,436	41,961
資産合計	79,658	75,815

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,925	14,273
短期借入金	5,000	6,183
1年内返済予定の長期借入金	3,066	3,070
未払法人税等	169	73
賞与引当金	386	861
役員賞与引当金	5	2
その他	4,421	5,388
流動負債合計	32,974	29,853
固定負債		
長期借入金	14,333	14,359
退職給付引当金	7,111	6,362
役員退職慰労引当金	44	53
その他	734	911
固定負債合計	22,223	21,686
負債合計	55,198	51,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,460	7,460
資本剰余金	9,699	9,699
利益剰余金	8,423	8,394
自己株式	△101	△99
株主資本合計	25,481	25,453
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	87	58
為替換算調整勘定	△1,268	△1,371
評価・換算差額等合計	△1,181	△1,313
少数株主持分	159	135
純資産合計	24,459	24,276
負債純資産合計	79,658	75,815

(2) 四半期連結損益計算書  
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)
売上高	101,553	77,931
売上原価	90,887	70,076
売上総利益	10,665	7,854
販売費及び一般管理費	8,823	7,276
営業利益	1,842	578
営業外収益		
受取利息	44	21
受取配当金	17	9
金型等売却益	102	44
その他	114	280
営業外収益合計	279	356
営業外費用		
支払利息	327	339
為替差損	694	285
持分法による投資損失	52	98
その他	37	47
営業外費用合計	1,111	771
経常利益	1,010	164
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
補助金収入	152	8
その他	1	8
特別利益合計	155	17
特別損失		
固定資産除却損	254	135
固定資産売却損	9	24
減損損失		59
その他	82	4
特別損失合計	346	222
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	818	△40
法人税、住民税及び事業税	195	60
法人税等調整額	801	△172
法人税等合計	997	△111
少数株主利益	40	41
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△219	29

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

自動車部品事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	自動車部品 事業 (百万円)	非自動車部品事業		計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
		シート事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)			
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	76,481	1,445	4	77,931	-	77,931
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	-	-	4	△4	-
計	76,486	1,445	4	77,936	△4	77,931
営業利益	457	145	△23	578	-	578

## (注) 1. 事業区分の方法

事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

## 2. 各区分に属する主要な部品

事業区分	主要製品	
自動車部品事業	シートクライナ・シートアジャスタ、ウインドレギュレータ、 ドアサッシ、ロック&ヒンジ、モールディング等	
非自動車部品事業	シート事業	列車用シート等
	その他の事業	ソーラー機器の保守部品等

## 3. 会計処理の方法の変更

(重要な減価償却資産の減価償却の方法の変更)

第1四半期連結会計期間より当社及び国内連結子会社の有形固定資産「工具、器具及び備品」のうち金型について、減価償却の方法を定率法から定額法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が、「日本」で327百万円増加しております。

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	75,022	18,638	7,891	101,553	—	101,553
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,909	27	34	1,972	(1,972)	—
計	76,932	18,666	7,926	103,525	(1,972)	101,553
営業利益	136	227	1,199	1,563	278	1,842

当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	58,350	12,747	6,834	77,931	—	77,931
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,598	36	41	1,676	(1,676)	—
計	59,948	12,783	6,875	79,607	(1,676)	77,931
営業利益又は営業損失(△)	△654	△185	1,121	281	296	578

(注) 1 国又は地域の区分の方法は地理的近接度によっております。

2 アジアの区分に属する主な国又は地域  
タイ、中国

3 会計処理の方法の変更

前第 3 四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

第 1 四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計規準」(企業会計基準第 9 号 平成18年 7 月 5 日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第 3 四半期連結累計期間の営業利益は、「日本」で67百万円減少しております。

当第 3 四半期廉潔累計期間

(重要な減価償却資産の減価償却の方法の変更)

第 1 四半期連結会計期間より当社及び国内連結子会社の有形固定資産「工具、器具及び備品」のうち金型について、減価償却の方法を定率法から定額法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業損失が、「日本」で327百万円減少しております。

## 4 追加情報

## 前第3四半期連結累計期間

(有形固定資産の耐用年数の変更)

「追加情報」に記載のとおり、平成20年度の法人税法改正に伴い、当社及び国内連結子会社の機械装置の耐用年数の変更を行っております。この耐用年数の変更に伴い、当第3四半期連結累計期間の「日本」減価償却費が154百万円増加し、営業利益は同額減少しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	18,268	8,219	534	27,023
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	101,553
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	18.0	8.1	0.5	26.6

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	12,543	7,313	325	20,182
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	77,931
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.1	9.4	0.4	25.9

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……………米国、カナダ

(2) アジア……………タイ、中国、韓国、インド、台湾、マレーシア

(3) その他の地域……………ブラジル、南アフリカ、メキシコ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

## 比較連結売上高明細表

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		比較増減
	金額	構成比	金額	構成比	増減
(製品別)	百万円	%	百万円	%	百万円
シートクライナ・シートアジャスタ	37,143	36.6	27,526	35.3	△ 9,616
ウインドレギュレータ	29,535	29.1	23,450	30.1	△ 6,084
ドアサッシ	18,609	18.3	14,058	18.1	△ 4,550
ロック&ヒンジ	6,281	6.2	4,933	6.3	△ 1,347
モールディング	4,590	4.5	3,507	4.5	△ 1,082
その他	5,393	5.3	4,454	5.7	△ 938
合計	101,553	100.0	77,931	100.0	△ 23,621
(販売先別)					
トヨタ自動車	37,331	36.7	28,375	36.4	△ 8,955
トヨタ紡織	19,217	18.9	13,946	17.9	△ 5,270
ダイハツ工業	3,633	3.6	2,925	3.7	△ 707
トヨタ車体	2,231	2.2	1,607	2.1	△ 623
富士シート	1,128	1.1	1,129	1.4	0
その他	2,218	2.2	2,159	2.8	△ 59
トヨタ系計	65,760	64.7	50,144	64.3	△ 15,615
日本発条	6,652	6.5	7,105	9.1	452
日産自動車	7,136	7.0	6,153	7.9	△ 982
スズキ	8,206	8.1	5,660	7.3	△ 2,546
三菱自動車工業	2,556	2.5	1,477	1.9	△ 1,079
その他	11,239	11.2	7,389	9.5	△ 3,850
合計	101,553	100.0	77,931	100.0	△ 23,621

(注) 1 外貨建売上高については、各々の対象期間における期中平均相場により円貨に換算しております。

- 2 トヨタ自動車(株)の海外現地法人New United Motor Manufacturing, Inc. Toyota Motor Manufacturing, Indiana, Inc.、Toyota Motor Manufacturing, Kentucky, Inc.、Toyota Motor Manufacturing, Texas, Inc.、Toyota Motor Engineering&manufacturing North America, Inc.、Toyota Motor Manufacturing, Canada Inc.、Toyota Motor Manufacturing de Baja California, S. de R. L. de C. V.、Toyota Motor Thailand Co., Ltd.、天津一汽車豊田汽車有限公司、広州豊田汽車有限公司はトヨタ自動車(株)に含めて表示しております。
- 3 トヨタ紡織(株)の海外現地法人Total Interior Systems-America, LLC.、TRIM MASTERS, INC.、Toyota Boshoku America, Inc.、Toyota Boshoku Canada, Inc. TB DE MEXICO, S.A. DE C.V.、ARST(Thailand)Co., Ltd.、豊愛(広州)汽車座椅部件有限公司、天津豊愛汽車座椅部件有限公司はトヨタ紡織(株)に含めて表示しております。
- 4 日本発条(株)の海外現地法人NHK of Americaは日本発条(株)に含めて表示しております。
- 5 三菱自動車工業(株)の海外現地法人Mitsubishi Motor North America, Inc.、Mitsubishi Motors Thailand Company Limited は三菱自動車工業(株)に含めて表示しております。
- 6 日産自動車(株)の海外現地法人の東風日産汽車有限公司、日産投資有限公司、Siam Nissan Automobile Co., Ltd.、Nissan North America, Inc. は日産自動車(株)に含めて表示しております。

(参考資料)

## 平成22年3月期第3四半期 決算補足資料

連結

## 1. 業績予想の上方修正について

(単位:百万円未満切り捨て、%)

	前回発表予想 (11/4)	見通し	増減額	増 減 要 因
	売上高	107,200	112,000	4,800
営業利益	1,000	2,400	1,400	・国内生産体制の集約による生産性の向上
経常利益	200	2,000	1,800	・間接部門の効率化
四半期(当期)純利益	-600	2,000	2,600	・国内米国を中心とした収支改善

## 2. 第3四半期実績及び通期見通し

(単位:百万円未満切り捨て、%)

	平成21年3月期 (第3四半期)		平成22年3月期 (第3四半期)		対前年同四半期増減		平成22年3月期 (通期見通し)		対前期増減	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上高	101,553	100.0	77,931	100.0	-23,622	-23.3	112,000	100.0	-11,425	-9.3
営業利益	1,842	1.8	578	0.7	-1,264	-	2,400	2.1	2,431	-
経常利益	1,010	1.0	164	0.2	-846	-	2,000	1.8	2,773	-
四半期(当期)純利益	-219	-0.2	29	0.0	248	-	2,000	1.8	4,190	-

## 3. 製品別売上高

(単位:百万円未満切り捨て、%)

	平成21年3月期 (第3四半期)		平成22年3月期 (第3四半期)		対前年同四半期増減	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
シートリクライナ・アジャスタ	37,143	36.6	27,526	35.3	-9,616	-25.9
ウインドレギュレータ	29,535	29.1	23,450	30.1	-6,084	-20.6
ドアサッシ	18,609	18.3	14,058	18.1	-4,550	-24.5
ロック & ヒンジ	6,281	6.2	4,933	6.3	-1,347	-21.4
モールディング	4,590	4.5	3,507	4.5	-1,082	-23.6
その他	5,393	5.3	4,454	5.7	-938	-17.4
売上高合計	101,553	100.0	77,931	100.0	-23,621	-23.3

## 4. 経常利益増減要因

(対前年同四半期比較) (単位:百万円)

要因	金額
<b>増益要因</b>	
・原価改善	4,894
(間接労務費・材料費低減)	
計	4,894
<b>減益要因</b>	
・操業変動による利益減	5,060
・退職給付費用増	428
・スクラップ・建値変動等	252
計	5,740
<b>差引経常利益 減</b>	<b>-846</b>

## 5. 所在地別セグメント

(単位:百万円未満切り捨て、%)

	平成21年3月期 (第3四半期)		平成22年3月期 (第3四半期)		対前年同四半期増減	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上高	日本	76,932	59,948	-16,984	-22.1	
	北米	18,666	12,783	-5,882	-31.6	
	アジア	7,926	6,875	-1,051	-13.4	
	消去	1,972	1,676	-296	-15.0	
	合計	101,553	77,931	-22,631	-23.2	
営業利益	日本	136	-654	-791	-	
	北米	227	-185	-413	-	
	アジア	1,199	1,121	-77	-6.5	
	消去	278	296	18	6.6	
	合計	1,842	578	-1,264	-	
(海外売上)	27,023	26.6	20,182	25.9	-6,841	-25.3

## 6. 財政状態

(単位:百万円未満切り捨て、%)

	平成21年3月期	平成22年3月期 (第3四半期)	対前期増減
総資産	75,815	79,658	3,842
純資産	24,276	24,459	183
自己資本比率	31.8%	30.5%	-1.3%
1株当たり純資産	272円30銭	274円13銭	1円83銭

## 7. 指標

	平成21年3月期 (第3四半期)	平成22年3月期 (第3四半期)	対前年同四半期増減	平成22年3月期 (通期見通し)	対前期増減
1株当たり四半期(当期)純利益	-2円47銭	<b>-33銭</b>	-2円14銭	22円56銭	47円26銭
1株当たり配当金	-	-	-	2円00銭	-
配当性向	-	-	-	-	-
発行済株式数	89,003千株	<b>89,003千株</b>	-	89,003千株	-
連単倍率					
売上高	1.36倍	<b>1.33倍</b>	-	1.34倍	-
経常利益	-	-	-	-	-
期末人員 (臨時雇用者除く)	3,782名	<b>3,397名</b>	-385名	3,398名	-266名
為替レート					
U S \$	105.41円	<b>94.92円</b>	-6.49円	92.00円	-10.81円
中国元	15.16円	<b>13.89円</b>	-1.27円	13.50円	-1.35円
タイバーツ	3.25円	<b>2.74円</b>	-0.51円	2.70円	-0.42円
設備投資	5,023百万円	<b>4,449百万円</b>	-574百万円	4,949百万円	-1,682百万円
減価償却費	4,476百万円	<b>4,305百万円</b>	-171百万円	6,000百万円	-14百万円
連結子会社数	11社	<b>11社</b>	0	11社	0
持分法適用会社数	2社	<b>2社</b>	0	2社	0

## 8. 業績等の推移

(単位:百万円未満切り捨て、%)

	平成18年3月期 (通期)		平成19年3月期 (通期)		平成20年3月期 (通期)		平成21年3月期 (通期)		平成22年3月期 (通期見通し)	
売上高	123,003	100.0	133,509	100.0	143,557	100.0	123,425	100.0	<b>112,000</b>	<b>100.0</b>
営業利益	2,019	1.6	3,182	2.4	5,058	3.5	-31	0.0	<b>2,400</b>	<b>2.1</b>
経常利益	2,984	2.4	3,189	2.4	3,931	2.7	-773	-0.6	<b>2,000</b>	<b>1.8</b>
当期純利益	1,221	1.0	1,612	1.2	2,907	2.0	-2,190	-1.8	<b>2,000</b>	<b>1.8</b>
設備投資	8,423		7,153		6,849		6,631		<b>4,949</b>	
減価償却費	5,576		5,549		6,097		6,014		<b>6,000</b>	
1株当たり配当金	5.0円		4.0円		4.5円		2.0円		<b>2.0円</b>	

## 〈参考〉

## 個別

## 1. 第3四半期実績及び通期見通し

(単位:百万円未満切り捨て、%)

	平成21年3月期 (第3四半期)		平成22年3月期 (第3四半期)		対前年同四半期増減		平成22年3月期 (通期見通し)		対前期増減	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上高	74,893	100.0	<b>58,546</b>	<b>100.0</b>	-16,347	-21.8	83,500	100.0	-6,497	-7.2
営業利益	-141	-0.1	<b>-905</b>	<b>-1.5</b>	-763	-	100	1.2	1,786	-
経常利益	-417	-0.5	<b>-641</b>	<b>-1.0</b>	-223	-	700	8.4	2,060	-
四半期(当期)純利益	-1,592	-2.1	<b>-617</b>	<b>-1.0</b>	975	-	900	10.8	4,756	-

## 2. 業績の推移

(単位:億円未満切り捨て、%)

	平成18年3月期 (通期)		平成19年3月期 (通期)		平成20年3月期 (通期)		平成21年3月期 (通期)		平成22年3月期 (通期見通し)	
売上高	95,050	100.0	100,928	100.0	105,343	100.0	89,997	100.0	<b>83,500</b>	<b>100.0</b>
営業利益	1,714	1.8	2,137	2.1	2,376	2.3	-1,686	-1.9	<b>100</b>	<b>0.1</b>
経常利益	3,056	3.2	2,790	2.8	2,155	2.0	-1,360	-1.5	<b>700</b>	<b>0.8</b>
当期純利益	-637	-0.7	1,031	1.0	1,331	1.3	-3,856	-4.3	<b>900</b>	<b>1.0</b>